

# 森の風



帯広市立森の里小学校  
学校だより

平成30年7月17日

第 12 号

～学校と家庭と地域を結ぶ通信～

## よりよい授業を目指して



自分の言葉で伝える 1年1組



実物投影機でわかりやすく発表する 6年1組



大型テレビで意欲を高める 6年2組



グループで伝え合う 2年2組



個々の課題で買い物学習をする森の子

どのように工夫したら子ども達は意欲的に考えることができるのか、そして、どうしたらそれを自信をもって発信することができるのか。先生達は校内研究授業を重ねながら方策を考えています。少しずつ課題はつきりしてきました。

## 第一回 学校評議員会開催

第一回目の評議員会では、今年度の学校経営方針や全国的な教育の動き、そして、本校の子ども達の様子や学力などについて学校から説明した後、評議員の方々からご質問・ご意見をいただきました。

### 【主なご意見】

- 読書は大人になってから役に立つ。絵本でも写真が多い本でも、読書に親しむきっかけを大事にしてほしい。
- 道徳が教科化になって、いろいろな考えが認められると子ども達も楽しんで授業を受けるのではないか。赤い羽根募金も体験の一つとして良いのでは。
- 学校はきちんと計画があつて、教員の人材育成も大切にしながら取り組んでいることがわかった。



【今年度の学校評議員の皆様】





## 異学年と交流遊び

休み時間、2つの学年と一緒に「増やしオニ」を行いました。単純な鬼ごっこですが、それでも子ども達は一生懸命走り回って楽しんでいました。

## 注意 キツネ出没！！

最近、校区内近辺にキツネが現れているようです。エサをやることは厳禁。もちろん、キツネには絶対に触れてはいけません。学校でも指導しましたが、ご家庭でもご注意ください。



## 小中合同いじめ・非行防止サミット

児童会長の〇〇〇君が、帯広市『小中合同いじめ・非行防止サミット』に参加しました。このサミットで、市内全小中学校の児童会や生徒会の代表が一堂に会し、いじめのない楽しい学校にするための各校の取組を交流しました。本校児童会の取組をしっかりと発表する〇〇〇君は大変立派でした。次回は、2学期に、緑園中エリア・ファミリーで交流を行う予定です。



## 中学生とー



あいさつ運動を行ってくれた緑園中生徒会の皆さんと本校児童会役員の子も達



子ども達にとってはすっかりお馴染みとなった『リョクエンジャー』。楽しそうにふれ合う姿が微笑ましい。